

日本人と同じ内容・説明で、理解できていますか？

外国籍社員に対する 研修の進め方・伝え方セミナー

参加対象

- 人事・人材開発部門で、社内研修を企画・運営する方
- 社内で研修インストラクターを担当している方
- 外国籍社員の教育・育成担当の方
- 外国籍社員へのデリバリースキルを向上させたい方

開催日時

2019年 9月27日(金)
2020年 1月14日(火)

【時間】10:00~17:00

会場

日本能率協会 関西事務所 研修室
(大阪市北区梅田)

■ ねらい

グローバルなビジネス環境が加速する中、人財の質と数の不足から企業における外国籍社員の採用がますます増え続けています。一方、外国籍社員に対しての指導や育成に課題を抱えている企業も多く、外国籍社員に適切な教育・研修を提供できていないことも多くみられます。

本セミナーでは、社内研修を企画、運営する立場の方、研修インストラクターの方に、外国籍社員向け研修を行なう際に必要な、コンテンツづくりとデリバリー方法のポイントを習得していただきます。日本人社員との違いを認識したうえで、実効性のある研修を構築できるようになることを目指します。

■ このような方に おすすめ

- 外国籍社員独自の社内研修の実施を検討されている方
- 外国籍社員の指導・育成に課題を抱えておられる方
- 社内講師として、グローバル時代に対応したスキルを身につけたい方

※主に「高度外国人材」に対し、日本の「ビジネス慣習」や「ビジネスマナー」等の研修を行なう場面を想定した内容になっています

■ 本セミナーのポイント

- ① **外国籍社員に適した教育・研修企画の理解**
外国人材の特性や日本人社員との違いを理解し、新たな研修コンテンツをつくる際のヒントが得られます。特に、講義とワークショップが密接にリンクした構成でより理解が深まります。
- ② **外国籍社員へのデリバリースキルの向上**
外国籍社員に対する教授法をマスターすることによって、講師としてのデリバリー能力が確実にアップします。また、異文化の受講者に対する理解を深められるだけでなく、外国人サブ講師を相手にしたロールプレイングを通して、より実践的な講義法を習得できます。

プログラム

10:00~17:00 (昼食 12:00~13:00)

1 受講者を分析する

- ◆ 外国人材の特性分析
 - 日本で働く外国人材の現状／高度外国人材の来日動機
 - 国籍別の割合と特性の違い
 - ◆ 外国人材の日本語能力
 - N1取得と受講力との相関関係
 - 日本在住期間の長さで決まる「常識」への理解度
 - 国籍ごとに違う「日本語学習つまずきポイント」
- ワーク①** 国籍ごとの特性の違いについて討議

2 講義コンテンツのづくり方

- ◆ 外国人材に伝えるべき前提(1)「日本の常識」
 - 日本社会のマクロ特性／日本の法律・コンプライアンス
 - 日本企業の雇用制度
 - ◆ 外国人材に伝えるべき前提(2)「日本人の特性」
 - ハイコンテクスト文化／独自のコミュニケーションスタイル
 - 和の精神／日本人のはたらき方の特徴
 - 日本で成功するためのマナーやコミュニケーション方法
 - ◆ 「わかりやすい」と感じさせるための講義構成のポイント
 - 一理三例／80%以上を「既知」にする
- ワーク②** 一理三例で構成を考える

3 デリバリーの留意点

- ◆ 外国人に伝わりにくい言葉
 - あいまい表現／カタカナ言葉／専門的すぎる言葉／二重否定
 - ◆ 外国人に伝わりにくい話し方
 - 無表情／ボンボン話す／滑舌が悪い／主語の省略
 - ◆ 「わかりやすい」と感じさせるための話し方のポイント
 - 言語化5割増しの鉄則／「言わずもがな」を説明する
 - 理由や背景を必ず伝える／留意すべき「言葉の選択」
 - 適切なテンポとスピード／司馬遼太郎式教授法とは
 - ◆ 場の空気をコントロールするために
 - 双方向型の講義スタイル／アイコンタクトの重要性
 - 場の空気を変えられる「3つの話」とは
- ワーク③** 普段心がけている「伝え方の工夫」について討議
ワーク④ 言語化5割増しのトレーニング
ワーク⑤ 一人3分間の模擬講義
- ◆ 講義をするうえで必要な「インプット」

4 まとめ／質疑応答

- ◆ 外国籍社員の研修をするにあたっての心がまえ

※プログラム内容・スケジュールは変更することがあります。

外国籍社員に対する研修の進め方・伝え方セミナー

講師
紹介
(敬称略)

千葉 祐大

一般社団法人キャリアマネジメント研究所
代表理事



大学卒業後、花王㈱の人事部門、化粧品部門でキャリアを積む。2002年からは化粧品部門の中華圏担当責任者として、香港、上海の現地スタッフをマネジメント。2006年からコンサルタント・講師業を始め、全国の企業、自治体、教育機関等で年間200日以上、主に「グローバル人材」に関する研修を行っている。59か国・地域、延べ6,000人以上の外国人留学生を指導した経験があり、異文化交渉・コミュニケーションについては人後に落ちないと自任している。著書に『異文化理解の問題地図』（技術評論社）、『なぜ銀座のデパートはアジア系スタッフだけで最高のおもてなしを実現できるのか!?!』（IBCパブリッシング）。

関連セミナー

外国籍メンバーに対するコミュニケーション向上セミナー

<会 期>【大阪開催】 2019年 7月22日(月) / 2019年10月23日(水) / 2020年 2月26日(水)

<対 象>

- ・ 外国籍社員に対するマネジメント力を身につけたい方
- ・ 外国籍メンバーとプロジェクトを進めるリーダーの方
- ・ 外国人技能実習生や留学生アルバイトを受け入れている方
- ・ 外国籍社員の採用を検討・実施している人事の方

※日本人（日本企業の文化をベースにした方）が、日本において外国籍メンバー（主にアジア圏出身者）のマネジメントをすることを前提にしています。

<特 徴>

- ・ 講義とワークショップが密接にリンクした構成で理解を深めます。
- ・ 外国人講師が、受講者の部下役となりロールプレイングを実施。現状レベルに合わせた、実践的な対応法をその場で習得できます。

詳しくは、**JMA 100646** で検索

お申し込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 150993** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話(03-3434-6271)にてお問合せください。

2



スマートフォン
タブレットから



参加料 (消費税抜) ※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。

一般社団法人日本能率協会法人会員	51,000円/1名
会 員 外	62,000円/1名

※テキスト(資料)費・昼食費が含まれております。

※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>

会員制度のご案内

小会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。詳しくは関西事務所までお問合せください。

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。

開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日……………参加料の30%
開催前日および当日……………参加料全額
(万一キャンセルの場合は必ずメールあるいはFAXでご連絡ください。)

ご注意

- ・ 参加申込規定はお申込ページにございますので、ご確認・同意の上、お申込ください。
- ・ 同業他社からのご参加はお断りする場合があります。
- ・ 参加者数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます場合がございます。

申込に関する問合せ先

参加証・請求書、キャンセル・変更等

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271

電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く

メール: seminar@jma.or.jp FAX: 03(3434)5505

企画に関する問合せ先

プログラム内容、講師派遣、会員入会等

本研修は、各社に講師を派遣して社内研修として開催できます。

研修プログラムは、各社の希望に合わせてカスタマイズしますので、社内研修をご検討の方はお気軽にお問合せください。

一般社団法人日本能率協会 関西事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー 19階

TEL : 06(4797)2050(代表) / メール: jma-kansai@jma.or.jp

これから求められる経営モデルの提唱

KAiKA

未開拓領域を花開かせる

KAiKA Awardsは、全社的な変革運動、経営理念を体現する人づくり、ダイバーシティ経営、新しいチャレンジを進めるプロジェクトなど、人・組織の力を結集する様々な取り組みを対象にした表彰制度です。

日本の経営革新

×
学びと成長



日本能率協会 (JMA) は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。

社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティングなど専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。

また、企業・自治体・学校に向け、個別課題解決支援を行っています。

JMAが選ばれ続ける4つの理由

1 現場課題に合わせたプログラム内容

2 実践力のつく演習

3 研修結果を継続させる仕組み

4 多様な業界、業種と交流